厚木ロータリークラブ週報

JAPAN　第2780地区

Atsugi Rotary Club Weekly

会長　小林　透
副会長　髙橋　宏
幹事　西迫　哲
副幹事　黄金井康巳
会報・IT　滝澤　勇

Peace Through Service 奉仕を通じて平和を

奉仕を通じて平和を

2012～2013　国際ロータリー会長　田　中　作　次

例会場　厚木商工会議所5F　大会議室
例会日　毎週火曜日　12：30～
事務所　厚木市栄町1丁目16番15号　厚木商工会議所内

http://www.atsugi-rotary.jp　メールアドレス info@atsugi-rotary.jp　TEL.046-222-5811　FAX.046-222-5821

第2537例会（11月6日）☆司会　西嶌洋一 SAA

点鐘　…小林　透会長

斉唱　…君が代・厚木RCの歌

ゲスト紹介

草山弘道様（国際ロータリー第2780地区財団補助金推進委員長（秦野中））

会長報告

◎ガバナー事務所より

・国際ロータリー日本事務局
　奉仕室臨時ニュースレター　第一回『クラブメールアドレス』

・［R財団月間］（11月）卓話者派遣訂正について
　卓話日：11月13日（火）
　卓話者：開保津昭彦様 大和田園RC 地区広報委員

◎厚木市役所より

・「友好交流ニュースレター第14号」送付について

・平成２４年度安心・安全なまちづくり研修会開催について（ご案内）
　開催日時：2012年11月22日（木）
　　午後3時から午後5時まで
　会場：厚木市文化会館　小ホール

幹事報告

◎例会変更

・大和田園RC
　日時：11月9日（金）→11月11日（日）
　　第１階家族会に振替

◎週報

・寒川RC

スマイル

草山弘道様（国際ロータリー第2780地区財団補助金推進委員長（秦野中））

地区の補助金推進委員長をさせていただいております。今日は財団月間でおじゃまいたしました。補助金の推進に少しでも力添えができればと思います。

小林　透会長・髙橋　宏副会長
西迫　哲幹事・黄金井康巳副幹事

山口さん旭日小授章おめでとうございます。これからのご活躍を心より祈念しております。

壽永純昭君

草山委員長、本日はよろしくお願いします。
山口前会長、おめでとうございます。これからもご活躍を信じております。

西嶌洋一君

山口さん秋の叙勲に受賞されましてお目出度うございます。心よりお祝い申し上げます。

山口巖雄君

秋の叙勲に於いて旭日小授章を頂きました。皆様のご指導のおかげと感謝しております。ありがとうございました。

三宅壯平君

草山さん御忙しい中、本日の卓話よろしく御願いい

今日のお祝い　「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

＊夫人誕生日
　西嶌洋一君（澄子夫人 14日）

今日の例会（2012年11月13日）

「RI戦略計画での広報とは」
担当：滝澤　勇君
講師：開保津昭彦様（国際ロータリー第2780地区地区広報委員会委員（大和田園））

次回の例会（2012年11月20日）

「認証状伝達記念例会（移動例会）」
担当：小林　透会長

たします。

吉岡　敏君

草山さん本日はご苦労様です。地区では大変お世話になりました。すっかりご無沙汰しておりますがお元気でのご活躍をお祈りしております。

前田賢一君

本日はロータリー財団月間として地区より財団補助金委員長の草山弘道さんに講師をお願いしました。よろしくお願いします。

田口周介君

本日、妻の誕生日にお花をお送りいただきありがとうございます。妻共々楽しみにしております。

黄金井康巳君

今朝から今年の「しぼりたて盛升」のビン詰が始まりました。今日午後より、市内の酒販店の店頭にならびます。

十亀健志君

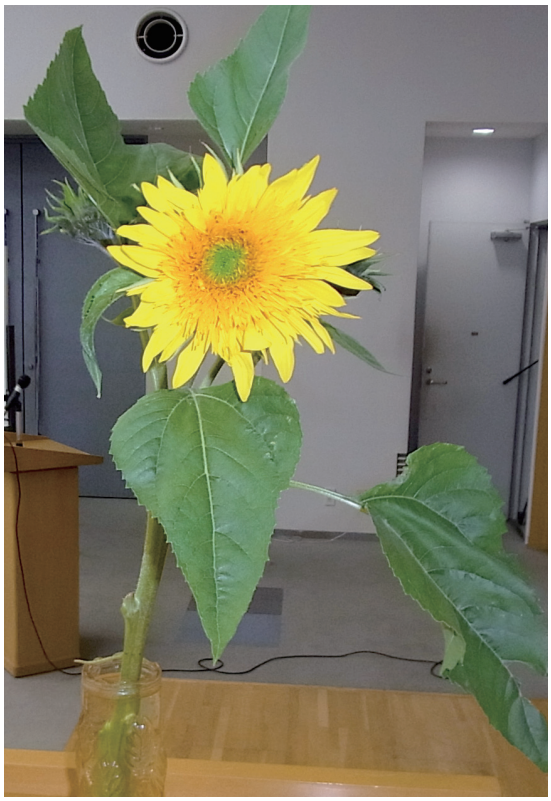
結婚記念のお祝い有難うございます。

委員会報告

米山奨学委員会

寄付への協力依頼

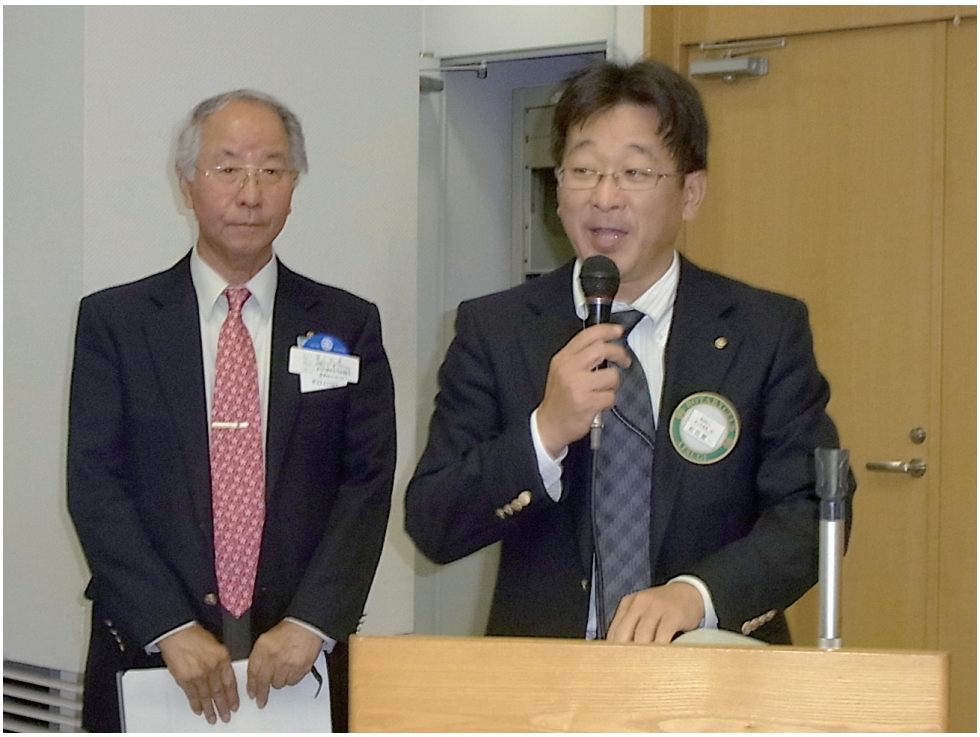
今日のお花



ひまわり（壽永純昭君）

卓話　ロータリー財団月間「財団月間に因んで」

担当：ロータリー財団委員長　前田賢一君
講師：地区財団補助金推進委員長　草山弘道様



はじめに

1917年、アーチC,クランフ（RI会長1916～17）が「全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野で、より良きことをするために基金を作ろう」と呼びかけられ、ロータリー財団が始まりました。

2017年、創立100年を迎えることを踏まえて、RIの財団管理委員会は、財団が奉仕の第2世紀に移行するための計画「未来の夢計画」を立てました。

この100年に及ばんとする期間、ロータリー財団は全世界のロータリアンから莫大な寄付を受け、「世界で良いことをしよう」の旗印のもと大きな発展を遂げてきました。

1965年から2000年の35年間で1万件のマッチング・グラントが、2000年から2004年の4年間で次の1万件、2004年から2008年で更に1万件のマッチング・グラントが授与されました。財団の本部職員は山積にされたマッチング・グラントの書類に翻弄される毎日でした。RIの理事会と財団の管理委員会は、財団のプログラムをできる限り簡素化するための対策を講じる必要があると感じ、大きな成果と長期的な持続が望めるプロジェクトを目指して、2005年2月に「未来の夢計画」を開始したのです。

2010年より世界の100地区がパイロット地区に選ばれ、未来の夢計画がスタートいたしましたが、この未来の夢計画は、今迄の補助金を廃止し、新しい補助金構成に致しました。

補助金は大きく分けて2つの補助金になります。

新地区補助金とグローバル補助金の2つになります。

2780地区では、後藤ガバナー年度のときに未来の夢計画準備委員会ができ、現在、地区の財団副委員長であり、補助金委員会委員長の山田雅孝委員長の指導のもと、地区やクラブに多くの情報がもたらされてきましたが、いよいよ、2013～14年度（相澤ガバナー年度）から、この新しい補助金制度を導入し、実施しなければなりません。

2780地区の未来の夢計画委員会では、新しい制度での補助金構成を次のように考えました。

ロータリアンの皆様より寄付された年次寄付と恒久基金の利息の合計額が財団の活動資金になります。この合計額を地区財団活動資金（DDF）と国際財団活動資金（WF）とで50%の割合でシエアーいたします。地区財団活動資金（DDF）としてシエアーいたしました資金を、新地区補助金（DG）とグローバル補助金（GG）とで50%の割合でシエアー致します。

具体的な金額で申し上げますと、後藤年度の寄付金が相澤年度の活動資金になりますので、後藤年度の年次寄付が389,416ドル、この50%と恒久基金の収益金を合わせて約219,428ドルが地区財団活動資金（DDF）になります。

この金額を新地区補助金（DG）とグローバル補助金（GG）で50%の割合でシエアーいたしますので各々109,714ドルが活動資金となります。

新地区補助金（DG）の109,714ドルの配分方法は、この内約7万ドルが各クラブに、3万3000ドルが地区直轄事業に配分されます。

各クラブに配分されます7万ドルは、各クラブをブロックに分けてブロックに配分されます。

第1グループ・第2グループ・第3グループに所属するクラブをAブロック

第4グループ・第5グループ・第6グループに所属するクラブをBブロック

第7グループ・第8グループ・第9グループに所属するクラブをCブロックに分けます。

夫々のブロックに配分されます新地区補助金（DG）は

Aブロックに22,100ドル

Bブロックに26,400ドル

Cブロックに21,500ドルが配分されます。

各クラブよりプロジェクトの提案について

新しい補助金制度は、2013年度から実施されますが、新地区補助金（DG）は2年の業務サイクル（計画年度と実施年度）になりますので、実施年度の前年の今年度が計画年度になります。今年度にプロジェクトの提案がありませんと2013年の実施年度に補助金を利用したプロジェクトの実施ができません。

地区の今後の予定

地区では、2013年の実施に間に合うため、以下のスケジュールを立てました。

プロジェクトの提案書の提出　12月1日から12月15日まで

各グループのガバナー補佐に提出

各グループのガバナー補佐は、先に述べましたブロック分けをいたしましたので各ブロックの3人のガバナー補佐が協議し、予備審査の上、12月19日頃までに地区に推薦

これを受けて地区では1月22日と26日に補助金配分委員会が地区の予備審査を致します。地区の予備審査の結果を受けて、地区より本申請の依頼通知をクラブに通知いたします。通知を受けたクラブは参加資格取得のため、2月20に開催いたします補助金管理セミナーを受講していただくと共に地区に覚書（MOU）を提出していただきます。

地区の本審査を3月初旬に開催し、決定通知を3月11日から3月20日までにクラブに通知いたします。

4月1日から4月末日の間に地区よりロータリー財団(TRF)に一括してオンライン申請をいたします。

新年度の7月に入りますとロータリー財団(TRF)より地区の指定銀行口座に補助金が一括して送金されます。地区の指定口座に資金が振り込まれましたら2週間以内にクラブの指定口座に補助金を振り込みます。そして、いよいよプロジェクトの実施です。

参加資格と条件

補助金管理セミナーの受講とクラブ覚書(MOU)の提出が参加資格の条件になります。

プロジェクトを申請したクラブは2月20日に開催いたします補助金管理セミナーの受講が参加資格の条件になります。出席義務者はクラブ会計責任者を含む2名以上の会員とし、修了証を保持していただきます。この有効期限は1ロータリー年度になりますので、今後毎年開催されますこのセミナーを受講することになります。

クラブ覚書(MOU)に同意し、地区に提出していただきます。補助金資金の適切な管理を行うため、クラブがとるべき対策が説明されています。この文書を承認することにより、クラブはすべての財団の要件を遵守することに同意することになります。

まず、プロジェクトの提案を

新地区補助金の提案は、先に述べましたように、12月1日より12月15日までとなっています。

この提案書は、地区の審査基準に添った記載をしていただきます。

詳しくは、来週の11月14日(14:30 ～ 16:30)に事前準備の勉強会を開催し、その席で審査基準の詳しい説明と、過去の奉仕事例を提案書に落とし入れたケース・スタデイの勉強会をいたします。是非、参加してください。

まず、プロジェクトの提案をして下さい。そして、未来の夢計画を、計画から実行の年度にして下さい。

出席報告　＜会員 40 名、出席対象 35 名＞

10 月 23 日例会　　確定出席率 85.29％	11 月 6 日例会　　出席 29 名　欠席 6 名　出席率 82.86％
＜事後メイク＞ 金沢文明君(10月21日 地区大会)	＜欠席＞ 丸田隆弘君・森住　等君・平沼義幸君・金沢文明君・常磐重雄君・黒柳告芳君